

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南松本校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	・利用人数が多い時には、より周囲に注意をし、声かけを行っている。 ・パーティションを活用してスペースの確保をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2	1	・支援員が全員出勤していない日など大変な時には声を掛け合っている。 ・1対1での支援が行えるよう、体制をその都度状況に合わせて確認をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	2	・入口よりタイルカーペットを敷き、靴を脱いで上がってもらえるよう配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・週 1 回の職員会議の開催や、その都度打ち合わせをする等工夫をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・迅速に対応ができることはすぐに改善行動を実施できるようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0	・教室への掲示、ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	0	・外部評価でご指摘いただいた部分は迅速に改善ができるよう努めている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・定期的な内部研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・アセスメントを定期的に行い、適切な情報把握、支援が行えるよう努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	・会社統一書式での使用をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・定期的に全体での方向性の共有をしつつ、担当ごとに相談・変更のための情報共有や引継ぎをしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・次回担当職員へその都度引きつぎをし、情報共有に努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0		

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・朝礼にて予定の確認をし、変更の都度情報共有に努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	・大切なことはプログラム表へメモをしたり伝達事項を書き込んだりし、情報共有できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・モニタリングを行うことで、お子様の様子をより具体的に把握することができ、保護者様とのズレを少なくできるよう努めている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	4	2	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・ご要望があるご家庭や、定期的に開催予定の支援者会議に出席する等、情報共有をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	0	・該当無し
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	2	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	・周知活動にて伺うことがあるが、交流自体を望まない声もあり、現在予定がない。近隣のきらりとも連携を図り、対応をしていく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1	・昨年松本市自立支援協議会(こども部会)が発足したため、積極的に出席をする。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・フィードバックにてお子様の状況が伺え、共有ができるよう心がけている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	・新型コロナ感染症が落ち着いている時まで実施をしていたが、現在できていない状況。適切な感染予防策を講じ開催できるよう努める。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	・ご相談内容に応じて、支援時間中や別日での日程・電話相談等その都度お話しがしっかり伺えるよう対応している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1	・新型コロナウイルス感染症が落ち着いている時まで実施をしていたが、現在できていない状況。適切な感染予防策を講じ開催できるよう努める。
非常時等の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・おたよりや LINE、ブログ、インスタグラム等にて必要な情報が発信できるよう工夫をしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・書類については鍵付き書庫での保管、その他利用情報については職員間で取り扱いに十分注意をしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	2	・内覧会や事業所の雰囲気を感じていただける機会をもつ等、改善を図る。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	・策定したマニュアルを保護者様へも周知ができるよう改善をする。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	0	
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・虐待防止研修、伝達研修に参加をし、適切に対応ができるよう努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	・身体拘束が必要な場合にはその都度職員間で話し合い、保護者様へのご説明をして慎重に対応する。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	0	・飲食提供等行っていないため、基本的には該当しないと考えるが、送迎時のご兄弟様やご家族様等が持ち込まれる可能性もあるため、職員間でしっかりと全体を見ることができるよう連携を図る。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	・現場でのヒヤリハットへの配慮はその都度しているが、作成している事例自体は少ないため、今後記録として増やしていけるよう改善する。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南松本校 保護者等数（児童数）：51名(54名)回収数：46 割合：90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	5	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	45	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30	15	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	46	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	41	5	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	20	16	・本人が希望していない状況であり、無くても困らない。 →ご回答いただきありがとうございます。今回の集計結果をもとに、改めてご検討をさせていただきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	46	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	46	0	0	・本人の好みや発達に合わせた支援方法やアドバイスをしていただいたり、情報共有ができたりしてありがたい。 →ご回答いただきありがとうございます。今後もお子様一人一人に寄り添った支援をしていきます。何かお困りのことがございましたら、いつでも職員へお声がけください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	45	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	21	8	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	10	0	・現状、苦情に関する事項がないため、わからない。 →ご回答いただきありがとうございます。今後もお子様ファーストの支援、適切な運営に努めてまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	40	6	0	

	⑭	個人情報に十分注意しているか	43	3	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	39	6	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	14	4	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	44	2	0	・毎回「きらりに行きたい！」と意欲的で、利用を楽しみにしている。 →ご回答いただき、ありがとうございます。今後も一人一人が意欲的に楽しみながら力を伸ばせる支援内容を検討していけるようにいたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	44	2	0	・いつも丁寧に支援計画等対応をいただき安心して いる。 →ご回答いただきありがとうございます。支援計画に限らず、何かお困りのことがございましたら、気軽にご相談いただけましたらと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。